

令和6年度 企業版ふるさと納税の 活用状況について



岡山市
OKAYAMA CITY

「そうだ！おokayamaで暮らそう！」プロジェクト

令和6年4月～令和7年3月（令和6年度事業決算額：90,646千円/寄附額110万円）

事業内容

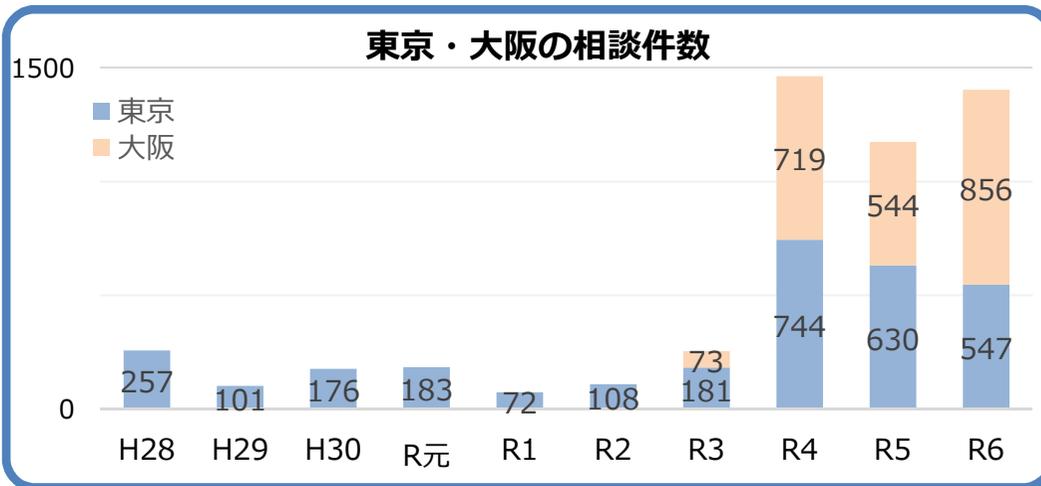
「晴れの国おokayama」に魅力を感じられた方々から年間約2,000件の移住相談があります。岡山市の魅力をとくさんの人に伝え、岡山市の良さを知っていただき、岡山市で暮らしたいと望む方々の想いを実現したい！



令和6年度は

- ①おokayamぐらし相談センター事業（就職支援に力をいれた移住相談窓口/東京・大阪に設置）
 - ②岡山移住プロモーション事業（岡山市の魅力を動画やSNSで発信・専用Webサイトの運営）
 - ③移住助成事業（岡山市への移住費用の一部助成）
- に取組み、いただいたご寄附を活用させていただきました。

効果①【移住相談件数の増加】



効果②【「移住支援により移住した人数」(事業KPI)が順調に推移】

移住支援により移住した人数 (KPI)	R3	R4	R5	R6
目標値	70	75	80	85
実績値	71	164	219	152

今後の取組

東京・大阪における就職・転職を伴う移住支援、及び市内企業からの求人が多い若い世代に向けた情報発信を強化し、「働く層」の移住者増を目指します。



健康ポイント事業「OKAYAMAハレ活プロジェクト」

令和6年4月～令和7年3月(令和6年度事業決算額:50,967千円/寄附額30万円)

事業内容

スマートフォンアプリを活用し、運動・栄養(食生活)・社会参加につながる活動に参加することでポイントが付与される健康ポイント事業です。「楽しみながら手軽に始める健康づくり」を目指します。普段の生活の中で取り組める、自然と心身ともに健康になるきっかけづくりが大切だと考えています。

※参加者数

21,213人
(R7.3月末時点)



令和6年度は

- ①ウォーキングイベント「みんなで歩活」
 - ②おでかけマップスタンプラリー
 - ③イベントへのブース出展
 - ④登録相談会
- などを実施し、いただいたご寄附を活用させていただきました。

効果【活動風景】

イベントちらし



イベントへの
ブース出展と
登録相談会

「みんなで歩活」を活用し、事業所を対象とした職場対抗戦を実施
成績上位事業所に市長表彰を行いました



今後の取組

気軽に歩けるウォーキングコース、体に優しい食事の提供、まちへ出かけたくなる文化施設や地域イベントなど、日常のなかで手軽に楽しみながら健康づくりが続けられる環境を整えていくことで、まち全体の活力向上を目指します。

スタートアップ支援事業

令和6年4月～令和7年3月(令和6年度事業決算額:120,000千円/寄附額120万円)

事業内容

スタートアップは、イノベーション(技術革新)を伴ったビジネスにより、社会に新たな価値を提供することで爆発的な成長を目指します。スタートアップ支援拠点「ももスタ」開設以来、起業家の輩出に繋がる力強い支援環境が整いつつあり、最近では中高生をはじめとする起業に関心のある若い世代も「ももスタ」を活用しています。岡山市ではスタートアップに対する機運が盛り上がりを見せています。岡山市はチャレンジするみなさんを全力で応援しています!



令和6年度は

- ①スタートアップ支援拠点運営事業
- ②次世代起業家育成事業
- ③先進技術社会実証支援事業

などに取組み、いただいたご寄附を活用させていただきました。

効果【活動風景】



ももスタでのイベント風景



次世代起業家育成事業



イノベーション基礎習得セミナー

効果【ももスタでのイベント数・のべ参加者数】

	R3	R4	R5	R6
イベント回数	41	61	84	142
のべ参加者数	1,001	1,245	2,635	4,114

今後の取組

令和7年6月に内閣府の第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市に「NEXTグローバル拠点都市」として選定されたことを機に、岡山・瀬戸内地域で「刺激の輪」を広げ、さらなるスタートアップの創出や成長を目指していきます。

文学によるまちづくり推進事業

令和6年4月～令和7年3月(令和6年度事業決算額:38,000千円/寄附額30万円)

事業内容

岡山市は、「坪田譲治文学賞」や「市民の童話賞」等の文学を核としたまちづくりを進めてきた取組がユネスコに認められ、令和5年10月にユネスコ創造都市ネットワーク・文学分野に日本国内で初めて認定されました。

国内外の都市と交流することで、創造活動の活性化や人材育成に力を入れています。

令和6年度の主な取組

- ①「おかやま文学フェスティバル」を書店、出版社や市民の方々と協働で実施
- ②作家による市民向けワークショップを実施
- ③アジアの子どもたちに絵本を届ける

国際貢献活動を
児童・生徒、
保護者と実施



いただいたご寄附を活用させていただきました。

効果【活動風景】

「おかやま文学フェスティバル」のイベント「おかやまZINEスタジアム」では、自主制作冊子の出店者が昨年度の70から100超に増加するなど市民の創作活動がより活発化しています。また、海外の作家を招へいし、トークイベントを開催するなど、国際的な連携も広がっています。



おかやま表町ブックストリート



おかやまZINEスタジアム



作家トークイベント

今後の取組

おかやま文学フェスティバル等を継続して実施し、ユネスコ創造都市ネットワーク・文学分野と連携した国際会議の開催等を進めていきます。

市立認定こども園の環境整備事業

令和6年4月～令和7年3月(令和6年度事業決算額:33,761千円/寄附額140万円)

事業内容

岡山市では、セーフティネットの役割を担う、市立幼保連携型認定こども園を中学校区（市内36区域）ごとに整備しており、施設運営の効率化を図りつつ、希望する全ての就学前の子どもに、等しく教育・保育を提供できるように、環境整備に努めています。

令和6年度は、西大寺認定こども園

（西大寺中学校区）及びあしもり認定こども園（足守中学校区）の整備に取り組み、これらの園で使用する室内用遊具や園児用の組立式プールの購入など就学前教育・保育の環境整備に、いただいたご寄附を活用させていただきました。



効果【活動風景】



西大寺認定こども園の園活動の様子（R7年4月開園）

今後の取組

就学前児童数が低下傾向にある中、将来的に良質な就学前教育・保育を提供し続けるため、引き続き、市立認定こども園の環境整備に取り組んでいきます。

プレーパーク普及事業

令和6年4月～令和7年3月（令和6年度事業決算額：7,183千円/寄附額10万円）

事業内容

「外遊び」を通してこどもの心を豊かに、そして健全に育成するためには、外遊びの経験が少なかった親世代や地域住民に外遊びの楽しさを再認識してもらうことが必要です。

そして、その上で地域の中に「外遊びを通じた子育て」の機運を高め、地域ぐるみでこどもの外遊びを見守ることがこどもの心の成長に大切だと考えています。

岡山市はこどもが安全で自由に外遊びができる1つの場として「プレーパーク」の普及に努めています。



令和6年度は

- ①プレーリーダーの養成
- ②プレーパークの開催
- ③プレーパークの普及

に取組み、いただいたご寄附を活用させていただきました。

効果【活動風景】

市内6か所の公園等で活動しました。子どもたちの作りたい、やってみたい気持ちが形になり、最後は、個性豊かな作品を使って思いっきり楽しみました。数多くの貴重な体験になったと思います。



今後の取組

プレーリーダーを中心に外遊びの体験活動を定期開催できる団体が今以上に各区に存在するよう取り組んでいきます。

学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト

令和6年4月～令和7年3月(令和6年度事業決算額:6,419千円/寄附額100万円)

事業内容

次代を担う人材の地域定着を目的とし、若者ならではの柔軟なアイデアの提案・実践による地域課題の解決や、大学等で学んだスキルを活用した小規模ビジネスへのチャレンジ等に取り組む活動を支援しています。



令和6年度は

①学生の小規模ビジネスの実現に取り組む活動に対する補助金支出(18グループ/令和6年度実績)

②活動報告会の開催

に取組み、いただいたご寄附を活用させていただきました。

効果【活動風景】

活動内容の抜粋



岡山県立大学
(岡山県産の野生酵母と農産物を使用したクラフトビールの開発・販売)



環太平洋大学
(余剰生産物のきゅうりを使ったバスソルトの開発)

今後の取組

学生が地域と交流し、協働しながら地域に貢献していくことで、まちの魅力を知り、愛着を深め、ひいては地域づくりの担い手としての成長につながるよう、様々なサポートを行っていきます。



岡山芸術交流2025

令和6年4月～令和7年3月(令和6年度事業決算額:25,000千円/寄附額100万円)

事業内容

3年に1度、岡山城・岡山後楽園を中心とした歴史文化エリアで、世界最先端のコンセプチュアルアートを展示する国際現代美術展「岡山芸術交流2025」開催を通じて、官民協働による新たな魅力づくりや岡山市の新たな都市ブランドの構築、若年層のまちづくりへの参加促進等を図ります。

令和6年度は

- ①現代アートに触れることのなかった市民・県民が興味を持ち参加したくなるようなプログラム【自画像凧の制作、凧揚げ】の企画・実施
 - ②開幕1年前記念イベント(特別企画バスツアー4コース、壁画アートワークショップ)の企画・実施
 - ③開幕300日前記念式典の企画・実施
- に取組み、いただいたご寄附を活用させていただきました。



自画像凧の凧揚げ
「飛ぶ人たち」



開幕300日前記念式典

効果【活動風景】

特別企画バスツアー チラシ
(奈義、犬島、津山、直島の4コース)



旧岡山市立市民文化ホールで実施した
壁画アートワークショップ



新庁舎建設工事仮囲いで実施した
壁画アートワークショップ



岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業

令和6年4月～令和7年3月(令和6年度事業決算額:2,442,835千円/寄附額10万円)

事業内容

岡山駅は、国内有数の交通結節機能を有し、公共交通ネットワークの要でもあります。

岡山市では、岡山駅の交通結節機能の強化を図るとともに、回遊性の向上、都心の活性化を図ることを目的に、岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備及び乗り入れを含めた岡山駅前広場整備を進めています。



令和6年度は

- ①一般車ゾーン整備工事
 - ②路面電車の乗り入れに伴う地下街補強工事
 - ③駅前交差点改良工事 等
- に取組み、いただいたご寄附を活用させていただきました。

効果

路面電車の乗り入れを契機に、駅前広場の一般車ゾーンとタクシーゾーンの入替え等整備を行い、利用者の利便性・安全性が向上しました。



今後の取組

路面電車乗り入れは令和8年度末、後樂園に見立てた駅前広場全体の整備は令和11年度の完成を目指して取り組んでいます。